

教育基本法 学習指導要領 北海道教育ビジョン 管内教育推進計画 北広島市教育推進計画	教育目標 ○自ら学ぶ意欲と確かな学力を持つ子どもを育てる (進んで学習する子) ○自然を愛し、自他を思いやる子どもを育てる (思いやりのある子) ○自らを高めるために強い意志と実践力を持つ子どもを育てる (よく考え実行する子) ○自らを鍛え、健康な体を持つ子どもを育てる (元気に体を鍛える子)
--	--

児童の課題(教師の願い) 保護者の願い 地域の思い	年度重点目標 ○創意を生かし「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動の推進	研究主題 「自らの学びを生かし、相互に伝え合い、学び合う児童の育成」 (算数的活動を通して)「分かる」「できる」「楽しい」授業づくり
P 計画 ↓ D 実践 ↓ C 評価 ↓ A 改善	重点とおさえる課題 1. 異校種間の連携と小中一貫教育の充実・発展 ・「西の里スタンダード」の啓発と生徒指導の推進 ・キャリア教育の推進と夢ノート実践の工夫と充実 ・小中一貫した学習・生活習慣の育成と指導計画の作成・実践 2. 確かな学力の育成 ・主体的・対話的で深い学びへの授業改善 ・個に応じた指導の充実、ICT環境の活用、板書・ノート指導の工夫 ・課外補充指導の推進と、家庭と連携した学習習慣作り ・多様な言語活動を重視した主体的な学習態度を育成 3. 豊かな心の育成 ・日常の学級活動、児童会活動、清掃活動の工夫と充実 ・地域のボランティア活動や動植物の世話への積極的な参加 ・「考え、議論する」道徳教育の実践・充実と交流 ・関係機関と連携した「無読」の解消等、読書習慣づくりの推進 ・いじめの防止等のきめ細やかな生徒指導と教育相談の充実 ・「3つのあ(挨拶・安全・後始末)」の指導と啓発(体験・交流)活動 ・潤いのある言語・文化環境の整備と展示活動の工夫 4. 健やかな身体の育成 ・効果的な体育授業の推進、食育指導や性教育の推進 ・様々な危機を予測し回避する力を育てる安全・防犯指導と訓練 ・地域と連携した緊急避難防災体制の確立と連絡体制の整備 5. 特別支援教育の充実 ・個々の状態像やニーズに配慮した支援と教育相談の充実 ・保護者、関係機関等と連携した支援の充実、効果的な交流学习の推進 6. 保護者、地域との連携 ・地域の自然、人材、教育財の活用 ・学校のしおり等の積極的な発信と目標や課題の共有と共有活動 ・関係者評価、保護者アンケートの活用と学校改善	

経営の基本方針
 ○全教職員の英知を結集し協力して活力ある職場をつくり、子ども達が楽しく豊かに学べる学校を創る

- 経営の重点**
- 学校は組織体であるという立場から、教育目標具現化を目指し協働で計画の具体化・浸透を図る (運営組織)
 - 地域や学校の特性を生かし、創意ある調和のとれた教育課程の編成・実施・管理に努める (教育課程)
 - 学校課題及び今日的な教育課題を踏まえ、授業改善・日常実践に結びつく研修を推進する (研究・研修)
 - 障がいの種類や程度、実態・ニーズに応じ一人ひとりのよさや可能性を伸ばす教育の充実 (特別支援教育)
 - 教育環境・施設・設備の整備充実及び清掃・美化活動に努め、教育効果を一層高める (環境整備)
 - 情報発信・公開・説明・懇談等を通じて、学校・社会・家庭教育の一貫性を強める (家庭・地域連携)

- 指導の重点**
- 学習習慣を身につけ、課題意識を大切に主体的に学ぶ態度を育て、確かな学力の向上を図る (学習指導)
 - 自己決定の場や共感的な関係づくりに努めて自尊感情を育み、協力して生活を築く力を育てる (生徒指導)
 - まわりの人々や社会に関心を広げ、個性や特性など自己理解を深め、夢や希望、目標を持って自らを高めていく態度を育成する (キャリア教育)
 - 健康増進のために必要な習慣を身につけ、危機を予測し回避する力を育てる (健康・安全指導)
 - 動物飼育や栽培活動、里小の森を生かした体験的な活動を通して、豊かな心を育成 (飼育・栽培活動)

教科教育 基礎基本を身につけ、言語活動充実しながら活用力の育成を図る	道徳教育 感性を磨き、自立と共生の心を育む心の教育	特別活動 協力しよりよい生活を築こうとする自主的・実践的態度を培う
--	-------------------------------------	---

総合的な学習の時間
 課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に問題を追究し、解決していく資質・能力を育成

学級経営
 一人ひとりが持ち味を発揮してふれあい、認め合い、励まし合う人間関係を築く学年・学級経営(心の居場所づくり)